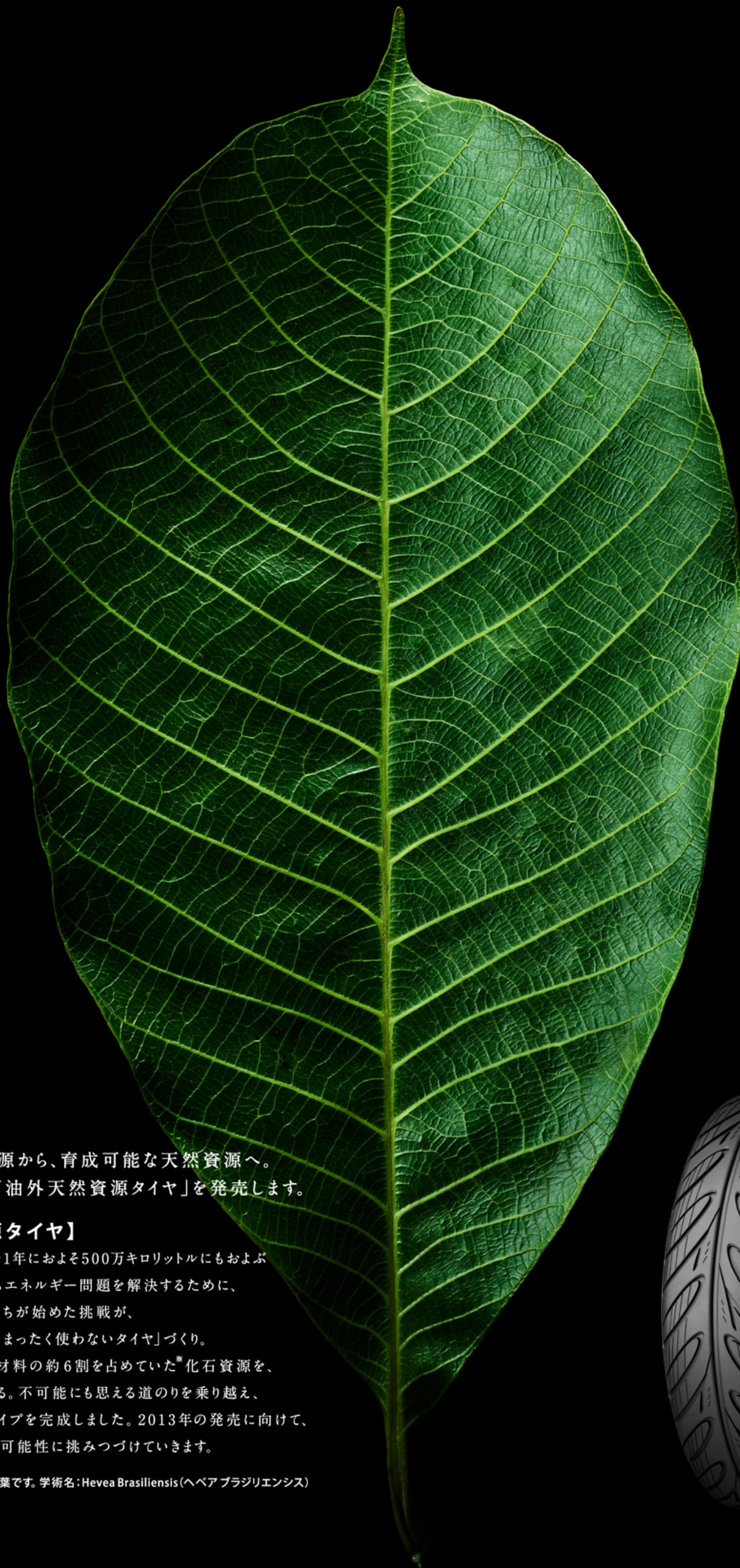


地球のために、
タイヤは自然へと進化します。



原材料を、限りある石油資源から、育成可能な天然資源へ。
私たちは2013年、「100%石油外天然資源タイヤ」を発売します。

【100%石油外天然資源タイヤ】

現在、タイヤをつくるのに、世界中で1年におよそ500万キロリットルにもおよぶ石油が使われています。タイヤからエネルギー問題を解決するために、何ができるだろうか。そうして私たちが始めた挑戦が、「石油をはじめとする化石資源を、まったく使わないタイヤ」づくり。安全性・快適性を保ちながら、原材料の約6割を占めていた[®]化石資源を、育成可能な天然資源に置き換える。不可能にも思える道のりを乗り越え、私たちは昨年、ついにそのプロトタイプを完成しました。2013年の発売に向けて、私たちはこれからもタイヤの新たな可能性に挑みつづけていきます。

写真は、天然ゴムの原料となる、ゴムの木の葉です。学術名: Hevea Brasiliensis (ヘベアブラジリエンシス)
※当社の一般的な乗用車用夏タイヤの場合。



DUNLOP
エナセーブ
100%石油外天然資源タイヤ
[プロトタイプ]

いのちのためのゴム。

for you, for the earth
あなたのために、地球のために。



住友ゴム工業株式会社
SUMITOMO RUBBER INDUSTRIES, LTD.

